

2019年3月期第3四半期 決算説明会

住

Infrastructure

2019年1月30日
株式会社トプコン
取締役兼執行役員 CFO 財務本部長
秋山 治彦

医

Healthcare

食

Agriculture

2019年3月期第3四半期 決算説明会

I. 2019年3月期第3四半期 決算報告

II. 2019年3月期 通期見通し

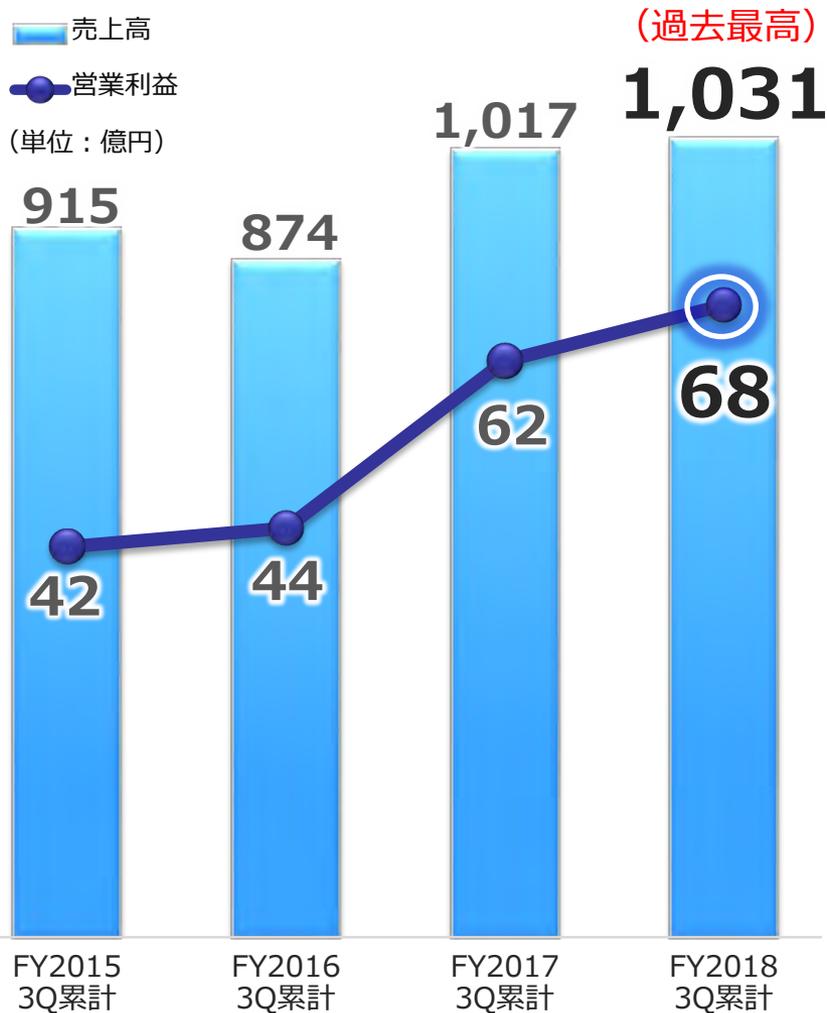
III. 参考資料

I. 2019年3月期第3四半期 決算報告

I-1. 2019年3月期第3四半期 決算報告

I-2. 事業別の状況

FY2018 3Q累計決算概要



増収・増益

		前年同期比
売上高	1,031億円	+1%
営業利益	68億円	+9%

FY2018 3Q累計実績 [連結]

(単位：百万円)

	FY2017	FY2018		
	3Q累計実績	3Q累計実績	前年同期比	前年同期比%
売上高	101,660	103,106	1,446	+1%
売上総利益 (売上総利益率)	51,894 (51.0%)	54,707 (53.1%)	2,813	
販管費	45,667	47,948	2,281	
営業利益 (営業利益率)	6,227 (6.1%)	6,758 (6.6%)	531	+9%
営業外損益	△908	△ 1,147	△239	
経常利益	5,319	5,611	292	+5%
特別損益	△125	△ 730	△605	
税引前利益	5,193	4,880	△313	
純利益	2,946	2,518	△428	△15%
為替 換算レート (期中平均)	USD 111.82 円 EUR 128.59 円	USD 110.82 円 EUR 129.38 円	△1.00 円 0.79 円	

FY2018 3Q累計事業別実績 [連結]

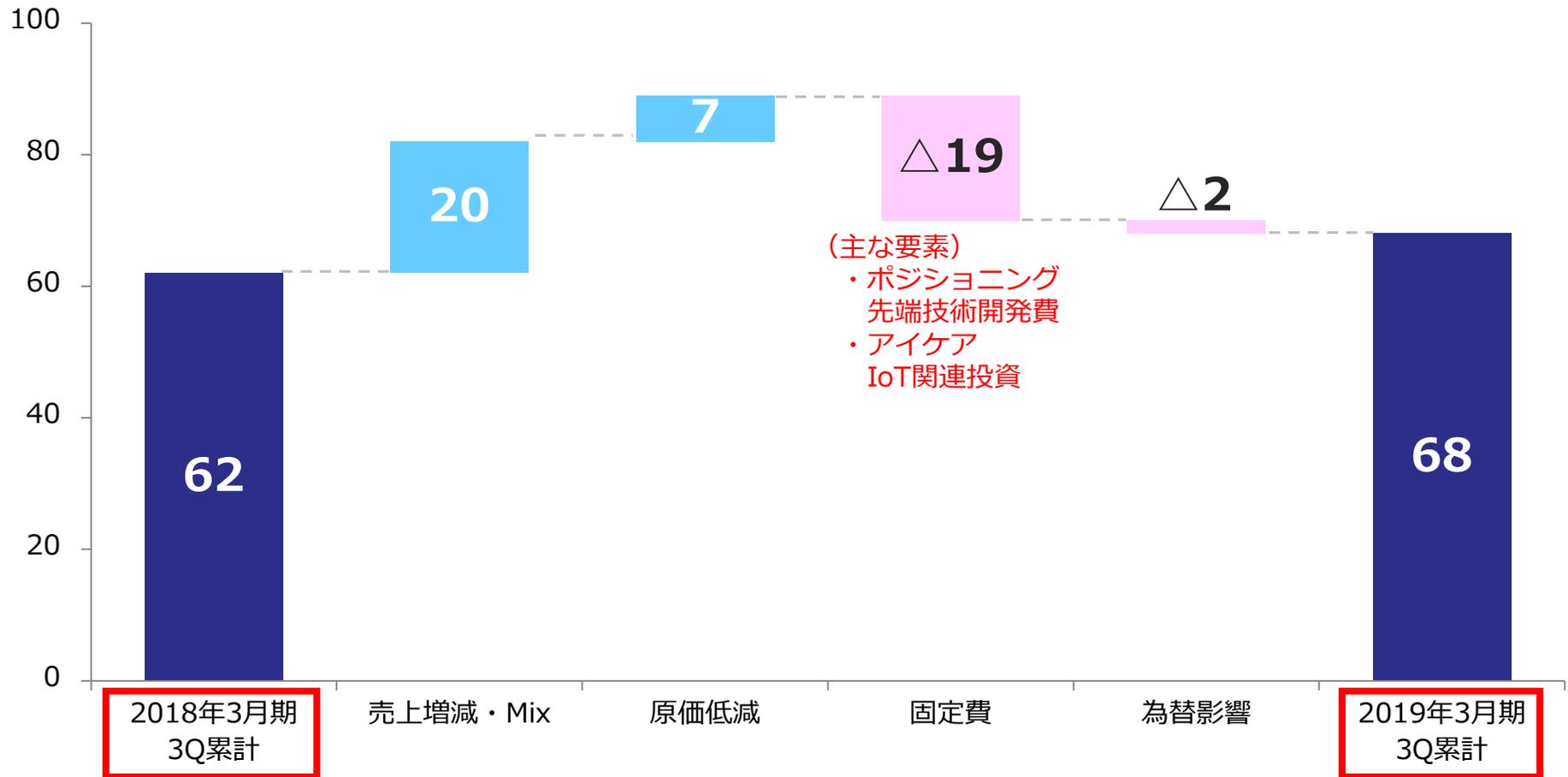
全事業セグメントで増収・増益

(単位：百万円)

	FY2017	FY2018			
	3Q累計実績	3Q累計実績	前年同期比	前年同期比%	
売上高	ポジショニング	52,589	53,645	1,056	+2%
	スマートインフラ	25,506	26,055	549	+2%
	アイケア	32,828	33,338	510	+2%
	その他	1,592	1,301	△291	△18%
	消去	△10,857	△11,232	△375	
	合計	101,660	103,106	1,446	+1%
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	4,485 (8.5%)	4,496 (8.4%)	11	+0%
	スマートインフラ	2,680 (10.5%)	3,933 (15.1%)	1,253	+47%
	アイケア	1,207 (3.7%)	1,310 (3.9%)	103	+9%
	その他	△81 (△5.1%)	△46 (△3.5%)	35	-
	調整	△2,064	△2,935	△871	
	合計	6,227 (6.1%)	6,758 (6.6%)	531	+9%

FY2018 3Q累計増減益分析（営業利益ベース:前年同期比）

（単位：億円）



I. 2019年3月期第3四半期 決算報告

I-1. 2019年3月期第3四半期 決算報告

I-2. 事業別の状況

増収・利益横ばい

(単位：百万円)

	FY2017	FY2018		
	3Q累計 実績	3Q累計 実績	前年同期比	%
売上高	52,589	53,645	1,056	+2%
営業利益 (営業利益率)	4,485 (8.5%)	4,496 (8.4%)	11	+0%

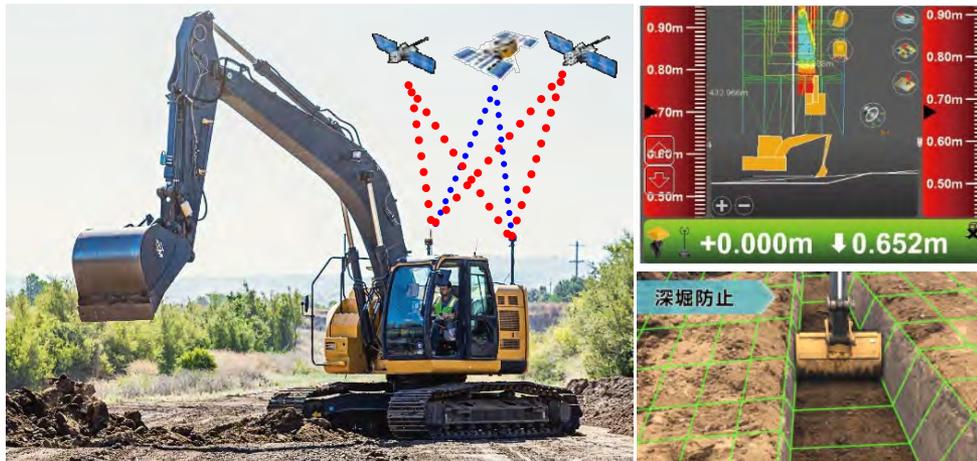
■ 3Q累計業績要因分析

- ICT自動化施工・IT農業 米国の建設／農業市況が減速
- 成長投資は継続 (先端技術開発)

■ トピックス

- ICT自動化施工 戦略的新製品投入で販売強化
- 新興市場開拓に向けた活動推進

New 自動ショベルシステム



特徴

- ✓ 設計データ通りに自動掘削
- ✓ 自動で深掘防止
- ✓ みちびきにも対応
(マルチGNSS対応)

ICT建機の市場サイズと普及率

現状ICT搭載型油圧ショベルの普及率は低く
成長余地が大きい

ブルドーザー



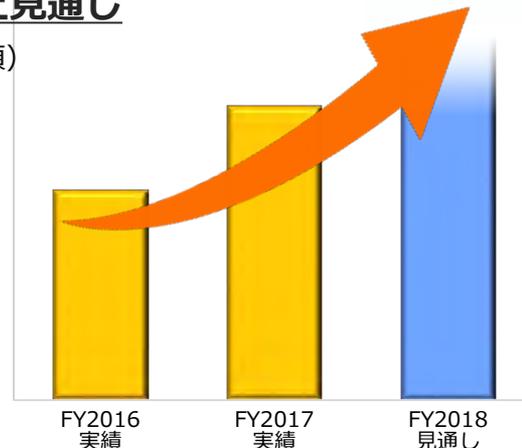
油圧ショベル



※耐用年数8年を想定 (当社推計値)

油圧ショベル向けシステム 売上見通し

(金額)



ICT自動化施工／IT農業 未開拓の新興国で積極的な啓蒙活動を展開



Bauma China 2018

(上海・中国 2018年11月)
アジア最大級の建機展示会へ出展
(出展社3,000社、来場者**20万人**)



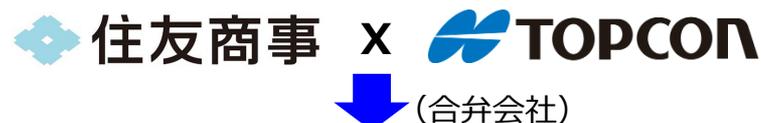
Technology Days Middle East 2018

(ドバイ・UAE 2018年12月)
ICT自動化施工の体験会を中東地域で初開催
(参加者：ユーザー、ディーラー計140人)



住友商事とIoT合併会社設立

(ジャカルタ・インドネシア 2018年11月)
東南アジア・インド等の成長市場で
テレマティクス事業やIT農業を共同展開



PT. Weeo Solutions Frontier

増収・大幅増益

(単位：百万円)

	FY2017	FY2018		
	3Q累計 実績	3Q累計 実績	前年同期比	%
売上高	25,506	26,055	549	+2%
営業利益 (営業利益率)	2,680 (10.5%)	3,933 (15.1%)	1,253	+47%

■ 3Q累計業績要因分析

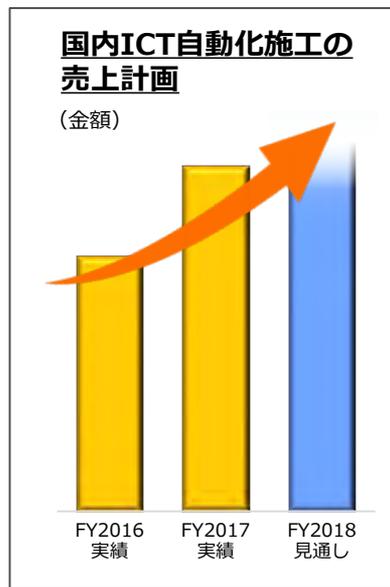
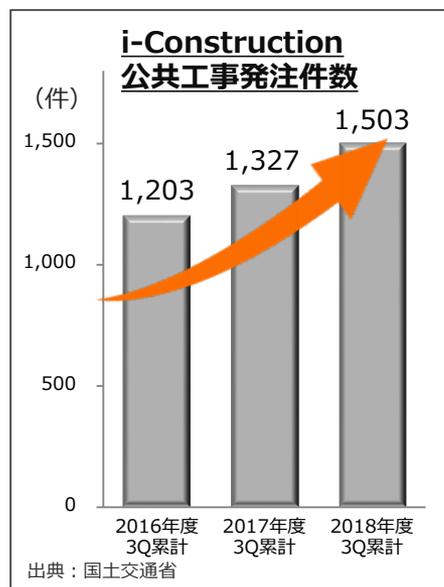
- 強固な基盤事業（トータルステーション）
- i-Construction 販売堅調
- 国内IT農業成長継続

■ トピックス

- 国内インフラ市場拡大

i-Construction

- ✓ 施策3年目「深化の年」
 - ✓ i-Construction公共工事発注件数 順調に増加
- ➡ **引き続き市場は拡大**



国土強靱化計画

- (3か年緊急対策：2018年12月14日閣議決定)
- ✓ 事業規模は3年間で**約7兆円**

➡ **国内インフラ市場 拡大の追い風に**



河川堤防強化等の緊急対策



道路法面強化等の緊急対策

出典：国土交通省

増収・増益

(単位：百万円)

	FY2017	FY2018		
	3Q累計 実績	3Q累計 実績	前年同期比	%
売上高	32,828	33,338	510	+2%
営業利益 (営業利益率)	1,207 (3.7%)	1,310 (3.9%)	103	+9%

■ 3Q累計業績要因分析

- 3D OCT Maestro/Triton販売伸長
- スクリーニングビジネス拡大に向けたIoT構築への積極投資

■ トピックス

- スクリーニングビジネス立ち上がり
- 中国事業の拡大

眼鏡チェーン向け販売伸長

- ・ 豪州大手眼鏡チェーンSpecsavers社[※]がMaestro導入加速

300店舗 突破の見通し
 北欧店舗にも導入展開

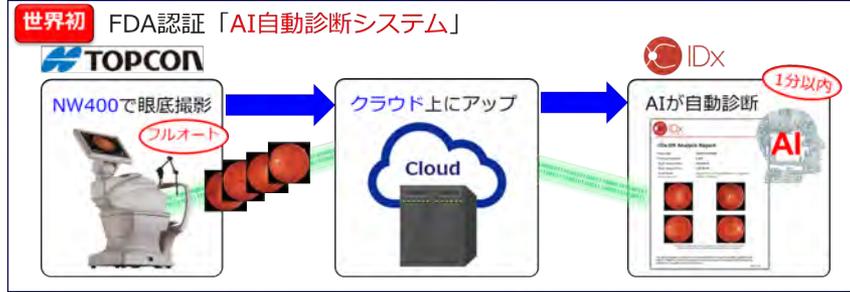
※Specsavers社 

10カ国に1,600店舗を展開する
 グローバル眼鏡チェーン店



AI自動診断始動

- ・ 米国IDx社へNW400を販売
 かかりつけ医向け市場開拓



効果 早期発見、早期治療/医療効率の改善/医療品質の向上

中国に販売会社を新設

(Topcon (Beijing) Medical Technology Co., Ltd. 事業開始：2019年1月23日)



✓ 成長著しい中国ヘルスケア市場で
販売力強化に注力

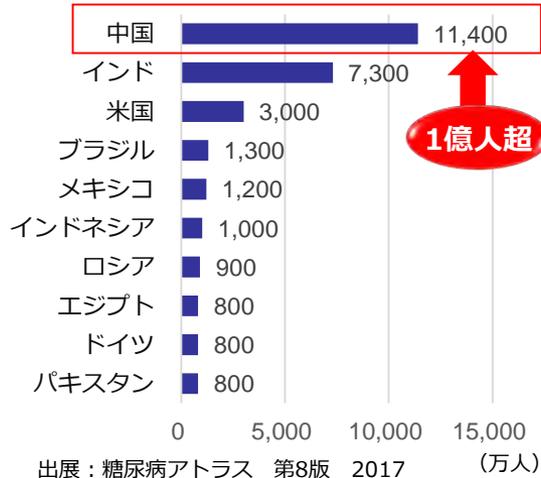
✓ 糖尿病スクリーニングビジネス開拓



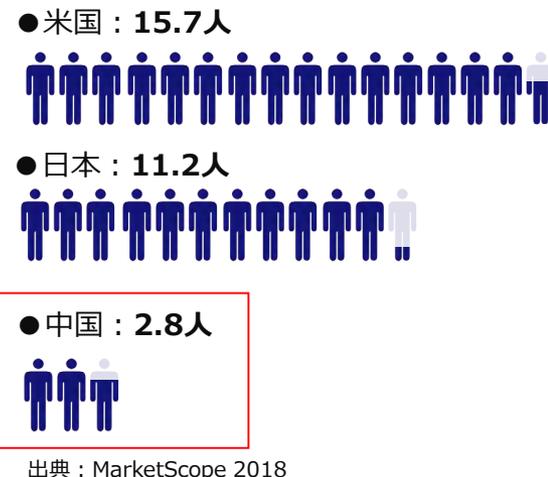
オープニングセレモニー

参考 糖尿病患者数は世界最多の一方で眼科医は不足

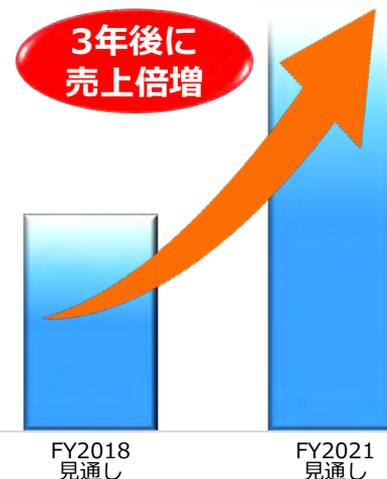
世界の糖尿病人口 上位10か国



人口10万人あたりの眼科医数



中国市場向け売上見通し (金額)



Ⅱ. 2019年3月期 通期見通し

期初見通しから変更なし

(単位：百万円)

	FY2017	FY2018		
		通期見通し	前年度比 (%)	2018年 10月31日 公表値
売上高	145,558	150,000	+3%	150,000
営業利益 (営業利益率)	12,073 (8.3%)	15,000 (10.0%)	+24%	15,000 (10.0%)
経常利益	10,674	13,000	+22%	13,000
純利益	6,028	7,000	+16%	7,000
ROE	9.7%	11%		11%
ROIC	7.1%	9%		9%
配当	20円	24円		24円
為替換算レート (期中平均)	USD EUR	110.81円 129.45円	(4Q前提 レート)	105円 130円

FY2018 通期見通し [連結] (事業別)

(単位：百万円)

		FY2017	FY2018		
		通期 実績	通期 見通し	前年度比 (%)	2018年 10月31日 公表値
売上高	ポジショニング	74,945	79,000	+5%	79,000
	スマートインフラ	36,626	38,000	+4%	38,000
	アイケア	46,515	48,000	+3%	48,000
	その他	2,493	1,500	△40%	1,500
	消去	△15,023	△16,500		△16,500
	合計	145,558	150,000	+3%	150,000
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	8,018 (10.7%)	9,500 (12.0%)	+18%	9,500 (12.0%)
	スマートインフラ	5,102 (13.9%)	6,000 (15.8%)	+18%	6,000 (15.8%)
	アイケア	2,038 (4.4%)	2,500 (5.2%)	+23%	2,500 (5.2%)
	その他	88 (3.5%)	0 (0.0%)	-	0 (0.0%)
	調整	△3,173	△3,000		△3,000
	合計	12,073 (8.3%)	15,000 (10.0%)	+24%	15,000 (10.0%)

【TOPCON WAY】

トプコンは「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。



III. 參考資料

四半期別業績推移

■ 全社

売上高 営業利益 (単位: 億円)



■ ポジショニング・カンパニー

売上高 営業利益 (単位: 億円)



■ スマートインフラ・ビジネス

売上高 営業利益 (単位: 億円)



■ アイケア・ビジネス

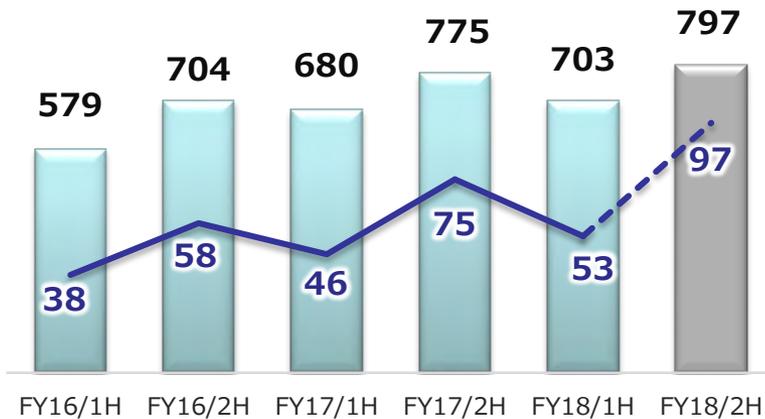
売上高 営業利益 (単位: 億円)



半期別業績推移・見通し

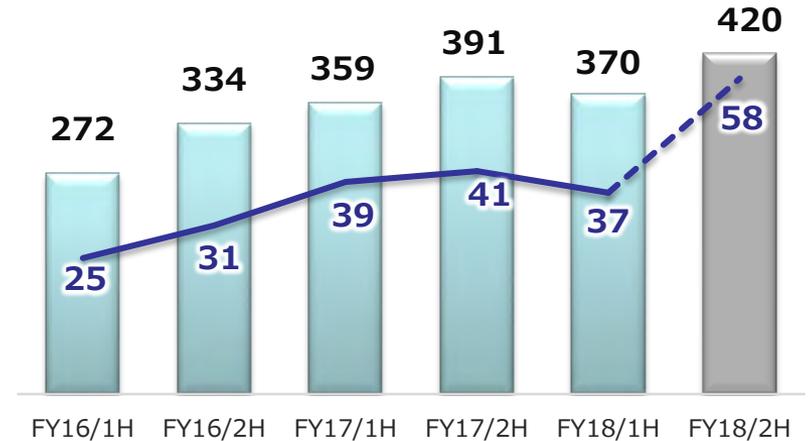
■ 全社

売上高 営業利益 (単位: 億円)



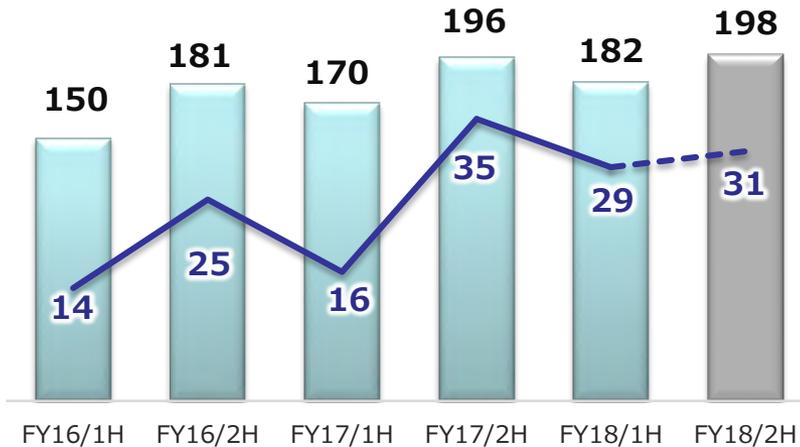
■ ポジショニング・カンパニー

売上高 営業利益 (単位: 億円)



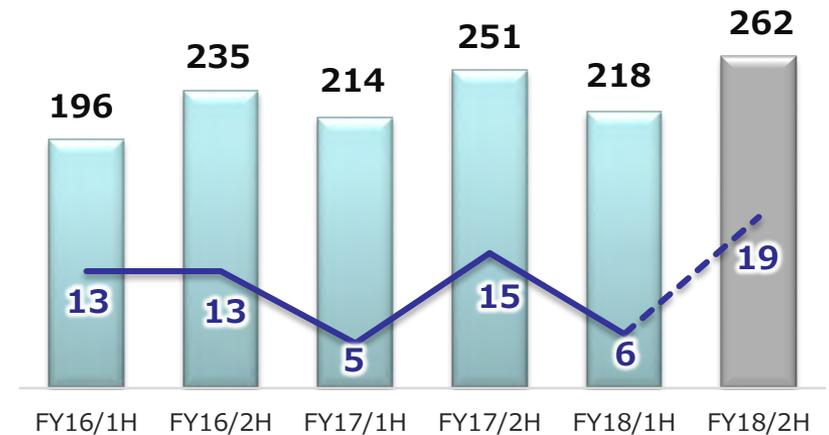
■ スマートインフラ・ビジネス

売上高 営業利益 (単位: 億円)



■ アイケア・ビジネス

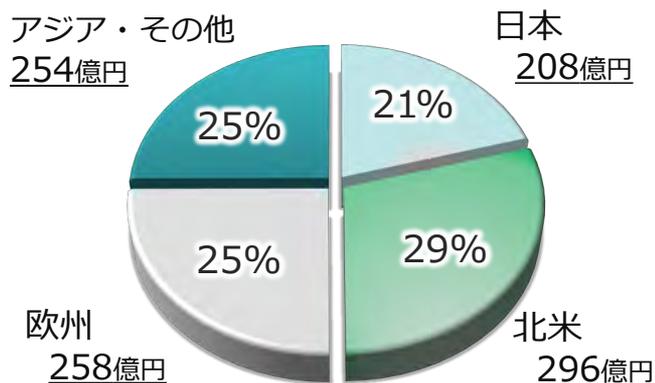
売上高 営業利益 (単位: 億円)



地域別売上高

FY2017/3Q累計

1,017億円



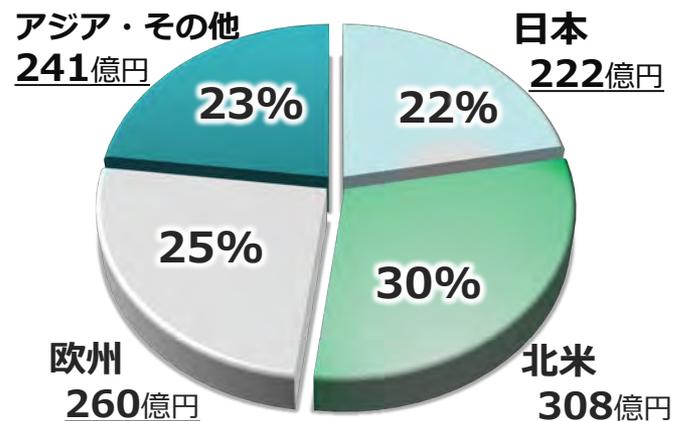
前年同期比

+1%



FY2018/3Q累計

1,031億円

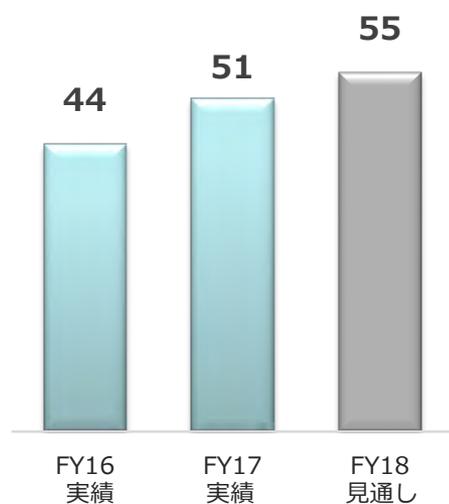


FY2018 設備投資および研究開発費 / 為替感応度

■ 投資額・費用見通し

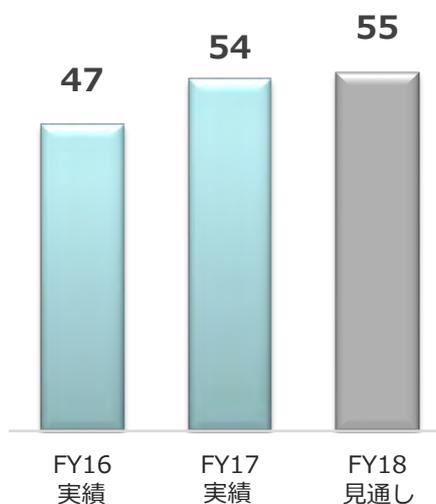
設備投資額

(単位：億円)



減価償却費*

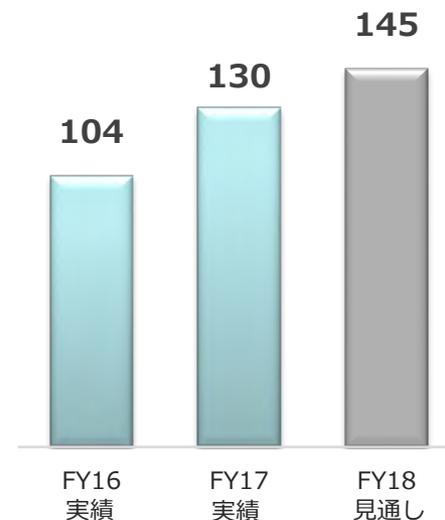
(単位：億円)



*のれん償却費を除く

研究開発費

(単位：億円)



■ 為替感応度 (1円の変動による影響額)

USD：営業利益 1.5～2億円

EUR：営業利益 0.7～1億円

当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、見通しのもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。

お問い合わせ先

株式会社トプコン 広報・IR室

TEL : 03-3558-2532

E-mail: investor_info@topcon.co.jp

URL : <https://www.topcon.co.jp>